

176名の給与計算を 2週間から1週間に短縮！ 介護事業の複雑な給与業務を効率化

企業情報

アットライナ株式会社

所在地:神奈川県 設立年:2006年

事業内容:訪問介護、予防訪問介護、障がい者支援、
病院食の販売

従業員数:176名(取材時点)



課題

- 176名分の稼働実績や処遇改善加算を手作業で集計し、
毎月約2週間、業務の約5割を費やしていた
- 多段階の転記作業で計算誤りのリスクがあり、担当者の心理的負担が大きかった
- 紙の年末調整書類の配布・回収に約1か月かかり、行き違いによる修正も発生していた



選定理由

- 介護業界特有の給与項目を、自社の運用ルールに合わせて柔軟に設定できた
- 報酬体系が制度で決まる介護事業にとって、機能と価格のバランスに納得感があった
- 専任担当者の導入・運用支援がプランに含まれ、
操作や設定の不安を解消できる見通しが立った



効果

- 給与計算の期間が約2週間から約1週間へ半減し、作業負担が大幅に軽減された
- 税額・社会保険料の自動計算で精度が上がり、支給後の問い合わせや修正がほぼゼロになった
- 従業員情報の一元化や処遇改善加算データの抽出が可能になり、
業務引き継ぎの基盤が整った

176名の給与計算を2週間から1週間に短縮！ 介護事業の複雑な給与業務を効率化

導入ストーリー

神奈川県内の6事業所で訪問介護や障害福祉の在宅サービスを展開し、176名の従業員を擁するアットライナ株式会社。同社では、稼働時間や曜日が一人ひとり異なる登録ヘルパーの実績を印刷して表計算ソフトへ転記し、計算代行先から戻った数値を再度手作業で清書するなど、多段階の手作業で給与計算を行っていた。介護業界特有の処遇改善加算の計算も重なり、毎月約2週間、業務時間の約5割を給与関連の作業に費やしていたうえ、転記による計算誤りのリスクも抱えていた。さらに、紙による年末調整書類の配布・回収には約1か月を要し、書類の行き違いによる修正対応も発生していた。

従業員の増加に伴い、手作業での運用に限界を感じた同社は、本格的なシステム選定に着手。介護業界特有の給与項目を自社のルールに合わせて柔軟に設定できる点や、報酬体系が制度で定められている介護事業にとって納得感のある機能と価格のバランス、そして専任担当者による導入・運用支援がプランに含まれている点を評価し、「弥生給与Next」の導入を決定した。

導入後は専任担当者の伴走支援を受け、介護業界特有の給与項目の設定を実現。約2週間を要していた給与計算期間は約1週間へと半減し、税額や社会保険料の自動計算によって、支給後の問い合わせや修正対応もほぼゼロになった。176名分の従業員情報の一元化や処遇改善加算データの抽出も可能になり、行政への報告業務も効率化された。今後は年末調整の自社完結と、給与業務の滞りない引き継ぎを見据え、年商10億円に向けた組織づくりを進めていく。

